

PC1	キミの知らない“日常”という世界を求めて、一般社会に溶け込もうとしていた。本当に何のことはない無為な日々、そこに幸せがあるような話を聞いた事があるが、今ひとつ理解は足りていなかった。だから、そんな無為な世界の中で、こちら側の人間の匂いを嗅ぎつけたのかも知れない。			
	ロイス:	芽吹 東風花	P:親近感	N:劣等感
	クイックスタート:	漆黒の剣	カヴァー:高校生	ワークス:UGチルドレン

PC2	キミは優秀なFHエージェントだ、だから上司の覚えもめでたい。そしてまた、あらたな依頼がなされた。FHの繁栄のために、UGNをのさばらせないためにもキミの力の奮い所だった。			
	ロイス:	ディアボロス	P:憧憬	N:嫉妬
	クイックスタート:	墮ちたる天使	カヴァー:FHエージェント	ワークス:FHエージェント

PC3	キミはこの支部の中でも古株のエージェントだ。支部長とも気が合うようで、相棒とも言える存在だった。そんな彼の経歴に傷をつけたことのある男がこの地にまた現れたと言う。日ごろの恩を返す良い機会のようなのだ。			
	ロイス:	早田 空真	P:信頼	N:憤懣
	クイックスタート:	黒い天使	カヴァー:UGエージェント	ワークス:UGチルドレン

PC4	キミはフリーランスのオーヴァードだ。UGNやFHとかいう団体から仕事の斡旋やスカウトは何度もあったが、そんなことは関わらなくても生きていった。そして連中の中でもひとときわ胡散臭い顔をこの街で見つけ、嫌な予感を覚えた。			
	ロイス:	春日 恭二	P:同情	N:不信感
	クイックスタート:	信念の槍	カヴァー:高校生	ワークス:高校生

PC5	キミはFHの実戦部隊の一員だ。今回は、FHに追い詰められながらも生き延びたUGNエージェントの消息を掴み、排除するのが目的だ。負け犬の処分は趣味ではない、相手が何らかの手段で強くなっていてくれれば良いのだが。			
	ロイス:	サイレントペガサス	P:好奇心	N:敵愾心
	クイックスタート:	混沌の主	カヴァー:FHエージェント	ワークス:FHエージェント